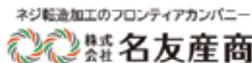


製造業



現場での生産条件の見える化



生産状況についてタイムリーな状況把握で 予定が立てられる

背景・課題

一日の生産予定が様々な要因で予定通りに行かず、お客様に納期でご迷惑をかけていました。何が要因かわからず、対策を打つのが遅れて、品質や納期、金型の寿命など曖昧な部分が多く、問題の対策が後手に回ってしまっていました。

創意工夫した点・得られた成果・今後の展開

まず、創意工夫した点は現場での必要な情報を明確にしたことです。有用な情報を約2年間データを取り、社内で問題について情報収集し、一度に多くのデータを出すのではなく、例えば金型の命数管理についてデータ管理したことで消耗品の削減に大きくつながりました。



株式会社名友産商

代表取締役 南 竜市

本社 愛知県小牧市小木東二丁目188番地

